



夢 発 信

ほんやねこ

絵本原画展

10月15日(土) - 11月6日(日)

作・石川えりこ (講談社)

本屋のねこがお散歩に出かけたある日の夕暮れ。閉め忘れた窓から入り込んだ強い風が、絵本の登場人物たちを窓の外へ吹き飛ばしてしまいました。ねこはお散歩をしながら破らを探すことに…。



石川えりこ

1955年福岡県嘉麻市生まれ。横浜在住。デザイナーを経て、フリーのイラストレーター・絵本作家となる。幼少期の体験をもとに描いた「ボタ山であそんだころ」(福音館書店)は2015年に第46回講談社出版文化賞絵本賞を受賞。『あひる』(くもん出版)、『てんきのいい日はつくしとり』(福音館書店)、『かんけり』(アリス館)、『こくん』文/村中李衣(童心社)などがある。



世界に1冊だけの絵本を作る
ナカミ(中身)をつくりませ
絵本力アップゼミカラフル編

絵本作り
ワークショップ

11月13日(日) 10:00~13:00 絵本の館展示ホールA

対象 教育・行政・図書館関係者/保護者/高校生など

絵本や読み聞かせに興味のあるすべての方(高校生以上対象)

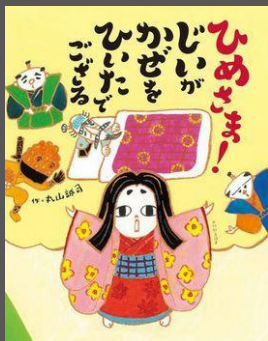
講師 東京芸術大学准教授 正木賢一氏

申込 絵本の館までご連絡ください。TEL 0165-34-2624



共催：独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大雪青少年交流の家 剣淵町公民館

絵本の館新刊本紹介コーナー



『ひめさま！じいがかぜをひிட்டaでござる』
作 丸山誠司 (光村教育図書)

風邪をひいたじいのため、おいしいものを届けに全国から忍者がやってきた！

じいの様子について、北海道のイクラ忍者は「なんか かわいい」、岩手のカップパ忍者は「むねが はっかはっかする」などと言うので、ひめさまはじいのことがだんだん心配になり…。

物語を通じて日本各地の方言に親しむことのできる、楽しいユーモア絵本です。